

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第241日 - 242日

英語版はソフィア・オリニツクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。

攻撃下の都市 10月22日の朝、ロシア軍はウクライナに対して大規模なミサイル攻撃を開始しました。ミサイルは主にエネルギーインフラ施設を攻撃しました。攻撃の結果、1 451 603人のウクライナ人がさまざまな州で電気を遮断されました。大統領府の首席補佐官であるミハイロ・ポドラックは、ロシアはウクライナの重要なインフラを攻撃することによって、ヨーロッパへの新たな難民の波を誘発しようとしていると述べました。10月23日の夜、ロシア軍はウクライナの9つの州を攻撃し、36発のミサイルを発射しましたが、そのほとんどが撃墜されました。ドネツィク州。ロシアの部隊は常にドネツィク州を大規模に砲撃しています。10月21日、その州への砲撃の結果、30棟の住宅、公共施設、ガレージ、車がロシア軍の部隊によって破壊または損傷を受けました。さらに、砲撃の結果、バフムットで3人が死亡しました。10月22日、ロシア軍はトレックとリュシチャンスクのコミュニティを攻撃しました。その結果、2人が死亡し、2軒の民家が被害を受けました。10月23日の朝、ロシア軍はバフムット市を砲撃しました。その結果、集中治療室は破壊されました。死傷者は報告されていません。ミコライウ州。10月21日、ロシア軍がミコライウ州を攻撃した結果、1人が死亡、1人が負傷しました。また、電力網とガスパイプラインが損傷し、8つのガレージで火災が発生しました。次の日、10月22日の朝、ロシアの侵略者はミコライウ州の2つの重要なインフラ施設を攻撃しました。オルシャンスキーとシェウチェンキウシキーコミュニティの重要なインフラ施設が攻撃されました。10月23日の夜、ミコライウ市が攻撃されました。その結果、2階建ての建物、暖房ライン、子供の遊び場、数台の車が損傷し、3人が負傷しました。ハルキウ州。10月21日の朝、ロシアの侵略者はハルキウ市を砲撃しました。産業インフラ施設が攻撃されたと報告されています。その結果、11人が負傷しました。10月22日、ロシア軍はヴォフチャンスクを攻撃しました。攻撃の結果、2つの民家と産業施設で火災が発生しました。ドニプロペトロウシク州。10月22日の夜、ロシアの侵略者がニコポリを攻撃しました。その結果、20棟の建物と複数のガス配管業者が被害を受けました。また、ロシアの砲撃の結果、街は電気が遮断されました。日中、ロシアの侵略者は3人が負傷したチェルヴィニプリホフスク コミュニティを砲撃しました。10月23日の朝、ロシア軍は再びニコポリを攻撃しました。その結果、5人が負傷し、家屋、民間企業、幼稚園が被害を受けました。ザポリヅジャ州。10月21日の朝、ロシア軍はザポリヅジャへのミサイル攻撃を開始しました。その結果、住宅、学校、インフラ施設が被害を受け、3人が負傷しました。

外交政策 ウクライナ外務大臣のドミトロ・クレバは、ベルリンで開催されたジェノサイドに反対する国際法会議での演説で、1932年から1933年のホロドモールがウクライナ人のジェノサイドであったという事実を連邦議会が認識することを期待していると述べました。

10月23日、平和へのアピール国際フォーラムの開会式で、フランスのエマニュエル・マクロン大統領は、ウクライナでの紛争の平和的解決の見通しを信じているが、それはキーウの条件上のみであるべきだと述べました。

ロシアのショイグ国防相は日曜日、フランス、イギリス、トルコの防衛相と電話で会談し、ウクライナが「汚い爆弾」を使用する準備をしている可能性がある根拠のない主張をしたと、ロシアの会話の読出しによると、ポリティコは報告しました。それに応じて、ウクライナのゼレンスキー大統領は、セルゲイ・ショイグがNATO諸国の国防大臣に電話をかけることを「電話カルーセル」と呼び、世界中の誰もが、戦争で汚いものすべての発信源が実際に誰であることを理解していると述べました。

G7は、ロシアによるウクライナのザポリヅジャ原子力発電所の押収と軍事化が、この原子力施設、そのスタッフ、および地域の安全とセキュリティにもたらす深刻な脅威についての懸念を報告しました。また、各国は、ロシアがウクライナのザポリヅジャ原子力発電所の指導者とスタッフを繰り返し誘拐したことを非難し、残りのウクライナ人員に対する他の形態の圧力の適用を非難しました。

ウクライナは、安保理決議第2231号の実施を促進するために、国連の専門家をウクライナに訪問し、傍受されたイラン起源の UAVについて説明するよう要請しました。また、英国、フランス、ドイツは金曜日、ロシアがイラン起源の無人偵察機を使用してウクライナを攻撃し、国連安保理決議に違反した疑いがあるとして、国連による調査を求めました。

中国の国連代表であるゲン・シュアン氏は、ウクライナの重要なインフラストラクチャと民間人が軍事攻撃に苦しむべきではないと述べました。

戦争犯罪の訴追 クロアチアは、ウクライナが国連国際司法裁判所でロシア連邦を訴えたジェノサイドケースに参加するための申請書を提出しました。

人権 ロシアのプロパガンダチャンネルRTのディレクターであるアントン・クラソフスキーは、ウクライナの子供たちの溺死と、「ロシアとの団結」の考えを支持しないウクライナ人の射殺を呼びかけました。

ドイツのグロスストレムケンドルフにあるウクライナ難民のホステルで発生した火災のため、人権に関するウクライナ議会の委員であるドミトロ・ルビネツ氏は、EU加盟国の政府に対し、ロシアの亡命者の難民認定に関する決定を控えるよう求めました。また、ロシア連邦によるウクライナの都市や民間の重要インフラへの継続的な砲撃の状況下で、帰国する機会がないウクライナ人のために安全な滞在のための条件を作ることの重要性を強調しました。

人道援助 英国とポーランドは、ウクライナ支援の覚書に調印しました。合意によると、英国はポーランドの国際連帯財団に1,000万ポンドを送金し、戦争を逃れたウクライナ人への人道支援に使用されます。

エネルギーセキュリティ 所有者不明の巨大なタンカーの影の艦隊がモスクワの利益のために集められているとブルームバーグは報じました。コペンハーゲンのMaersk Tankers A/S社の代表取締役であるクリスチアン・インゲルセレヴ氏は、次のように述べています。「過去6か月間で非公開のバイヤーに売却された船の数を見ると、これを輸送するために艦隊が構築されていることは非常に明らかです」。また、ライター通信は、ロシアは、G7の新しい上限価格の範囲を超えて、ほとんどの石油を輸送するのに十分なタンカーにアクセスできると報告しました。

本格的な侵略により、ウクライナでは風力の90%と太陽エネルギーの約40~50%が**廃止**されました。また、ロシアはウクライナの火力発電能力の少なくとも半分を**攻撃**し、10月10日以降の攻撃で数十億ドルの損害を与えたと、ロイターは報じました。ウクライナの国連常駐代表は、安全保障理事会の会合で、ロシアによる標的型攻撃の結果として、2月24日以降、ウクライナの法執行機関は、5万1412の民間インフラストラクチャのオブジェクトの損傷または破壊を記録したと**報告**しました。彼は、10月10日以降、ウクライナのエネルギー施設のほぼ40%が損傷または破壊されたウクライナの14の地域で、エネルギー施設およびその他の民間インフラに対して約300のミサイルおよびドローン攻撃があったことを強調しました。また、ロシアの国連常駐代表であるヴァシリイ・ネベンジヤは、セルヒー・キスリツァの演説を聞かないと自ら述べたため、国連安全保障理事会の会議場を離れたことにも注意する必要があります。

カホフカ水力発電所に対するロシアのテロ攻撃の準備の可能性に関する報告により、ウクライナ側は監視団の国際ミッションを施設に派遣することを**要求**しています。

エネルギーと住宅および公共サービス議会委員会の委員長であるゲルス・アンドリイ氏によると、電力輸出の停止によりウクライナに**罰金**が科されることはないとのこと。

エコ犯罪 ロシア軍艦の使用の結果、黒海ではすでに5万のイルカが**死亡**しています。ロシアの水上艇と潜水艇は、イルカを驚かせる強力な音響信号を発します。その結果、イルカはオリエンテーションできなくて水雷にぶつけます。

食料安全保障 ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ロシアが故意に船の通過を遅らせていると**報告**しました。そのため、10月21日現在、150の船が農産物を供給するという契約上の義務を履行するために列に並んでいます。

メディア ウクライナのジャーナリズム倫理委員会は、ロシアの公開委員会をメンバーシップから除外することに関する報道機関の苦情を拒否したため、欧州独立報道評議会同盟からの脱退を**発表**しました。

読書コーナー

- [Using Adoptions, Russia Turns Ukrainian Children Into Spoils of War | The New York Times](#)
- [How water has been weaponised in Ukraine | Reuters](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年10月24日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約 67,940人、戦車 2590台、装甲戦闘車両 (APV) 5,295台、砲兵システム 1673台、多連装ロケットシステム (MLRS) 375台、対空戦システム 189台、固定翼航空機 270台、ヘリコプター 245台、軽装甲車 6,006台、ボートおよび軽装ボート 16台、運用戦術レベルUAV 1370台、特殊装備 149台、移動式短距離弾道ミサイルシステム 350台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！